

主権
在客

ようざん通信 / 9月号

「特別養護老人ホームアンダンテ開設記念コンサート」を開催致しました。



蝉しぐれふりそそぐ盛夏の昼下がり、若き音楽家たちがアンダンテに集まりました。

8月8日、特別養護老人ホームアンダンテ開設記念コンサートでフルートの演奏をプレゼントして下さるためです。当日は会場に入りきれないほどの聴衆が、今か今かと開演を待ちわびていました。演奏者は、美しいドレスに身を包んだ可愛らしいお嬢様4人。

さあ、コンサートの開始です。白銀に輝くフルートを一斉に口元にあて、まずはビゼーの「カルメン」から。水を打ったように静かな会場に第4幕から第3幕の、華やかな前奏曲から清楚なメロディに変わる調べが響き渡り感動が胸に広がっていきます。

2曲目はモーツァルト「アイネ・クライネ・ナハト・ムジーク」から、開設記念にふさわしい楽曲「アンダンテ」を文字通り歩く速さで聴かせていただきました。また、ここからはお馴染みの曲が続きます。ジブリアニメ「千と千尋の神隠し」から「いつも何度でも」「天空の城ラピュタ」から「君を乗せて」。そして懐かしい日本の歌「春の小川」「夏の思い出」「もみじ」「冬景色」。美しい音色とともに日本の四季の情景が目に見えられます。アンコール曲の「川の流れるように」まで、その静謐な調べ、清らかな音色は一服の清涼剤のようで、まさに心洗われるひとときでした。

フルートカルテットの皆様、ありがとうございました。これから益々のご活躍を期待しています。そして是非もう一度、あの素晴らしい演奏をどこかで聴かせていただきたいと願ってやみません。(小林)



スーパーデイようざん中居



「暑さ寒さも彼岸まで」お彼岸は迷い煩悩に惑わされている人間が悟りの世界と通じる時でもあり、自然に寄り添う暮らしの中で暑さや寒さ、それに伴う様々な辛さも彼岸の頃には和らいで楽になるよ、という励ましの意味もあるそうです。

今年も暑い夏が続きましたが皆様の夏はどんな夏でしたか？スーパーデイようざん中居の夏は、夏を楽しむレクリエーションとしてスイカ割り、流しそうめん、かき氷やヒマワリを見にドライブ

など季節を楽しんできました。特に流しそうめんは竹の代わりに牛乳パックを使い、そうめん以外にもみかんやアメも流れてきて皆様おハシで上手く掴めず大騒ぎでした。スイカ割りは利用曜日を考え、一人でも多くの皆様に参加して頂けるように3回行いました。

今度は秋を楽しめるように職員一同作戦を練っています。(猪熊)



スーパーデイようざん栗崎



ようやく、しのぎ易い季節となりましたが、皆様いかがお過ごしですか？

スーパーデイようざん栗崎の8月の行事は「暑い夏を乗り切ろう!!」をテーマに、すいか割り・かき氷・アイスバイキング・羊羹・フルーツ寒天など美味しくて楽しい・・・レクリエーションをご用意しました(*^_^*)食材は少し形を変えるだけで、楽しみながら自然と水分がとれます。視覚(目で見て楽しむ)・嗅覚(美味しそうな匂い)・味覚(食べて美味しい)など、五感に働きかけます。今年も畑で採れたゴーヤで佃煮を作って召し上がって頂きました。

8月のお誕生日会では、ご家族がお祝いに駆けつけて下さり、ご趣味の相撲甚句を披露してくださいました。お一人、お一人の心からのお祝いで、温かいお誕生日会となりました。

レクリエーションの一つ一つの中で、皆さんが輝いています。手打ちうどんで張り切って輝いている方、ダンスを踊って輝いている方、お店屋さんの売り子さんで輝いている方。『皆様の笑顔が一番』に、これからも笑って過ごして頂けるように、職員一同で楽しい企画を提供させていただきます。(有馬)



居宅介護支援事業所ようざん栗崎

ようやく暑さも和らいできたように感じる季節となってきました。皆様、夏の疲れが出てくる頃ですが体調などはいかがでしょう。今年の夏は特別に暑く、毎年夏の最高気温を競っているここの群馬では、熱中症で救急搬送される方が「今年は例年に比べて多い」と、先日車中のラジオで聞いて、思わず納得してしまいました。最近、体力の低下が見られていた方が、この暑期中予定通りにデイサービスに通ってくださって食事、入浴、気分転換、体操などを行い体重も少しずつ増えてきて活動的に過ごされてい

ます。ふらついていて誰かの介助が無いと移動もできなかった方が自力でトイレまでの移動、散歩等もできるまでに回復されています。自分の事は自分でやりたいという思いは誰しもあります。我々は「出来るきっかけ」を作っているだけ。一番頑張っているのはご本人なので、見違えるようにお元気になられた姿を見ると、こちら嬉しくなり温かい気持ちになります。これからもきっかけづくりに努力していきたくと思います。(齊藤)



ケアサポートセンターようざん倉賀野



暑い夏を乗り越え、朝晩と日中の寒暖の差がある9月ですが、皆様お身体の調子はいかがでしょう？

今回は、日々のようざんでの生活の中であたり前のことですが、大切なこと、「気持ちいいが一番!」を紹介いたします。

まずは、毎月2回ほど倉賀野に小暮理容所の方に来て頂いています。髪をカットし髭を剃ってもらう利用者様は、いつもより時期が遅いときは、「今月は遅いね」と言われる程です。時にはパーマやカラーもして頂いています。女性の利用者様はやはり綺麗が一番!ですね。小暮さんいつもありがとうございます。

足のむくみや冷え性の方には、足浴とアロママッサージ、入浴剤や殺菌効果のある看護師発案のヒビテン希釈浴、これは、水虫の予防と改善に効果があり、温まって血行が良くなった後はさらにアロママッサージ、これもまた気持ちいい!

次に不定期ですが耳かき。綿棒とベビーオイルで、耳掃除、大きな耳の垢が出ると大喜び、利用者様にお見せし「ほら!こんなのが出ましたヨ」とお互いに大笑いしています。

身だしなみとして髭剃りです。当たり前ですが、朝に行い、さっぱり男前になって頂いています。爪切りは知らないうちに身体を掻き壊すことも。伸びていたら切っています。これからは、ハンドマッサージもできればと思います。もし伸びきったままになっていたら、すみません。遠慮なくおっしゃってください。

まだまだ「気持ちいい!」こと、あります。茶香炉を焚いたり、お茶や食事の時はテレビを消して音楽を耳にしながら、食事や会話を楽しんでいただいています。

このような感じで当たり前の生活を送って頂き、利用者様、ご家族、職員にとって「気持ちいい介護」をしていきたいと思いません。写真は、先月のレクリエーションの様子です。流しそうめん、ペットボトルキャップ積みやデカ風船バレーなど季節感のあるレクリエーションを取り入れ、笑った分だけ楽しく寄り添った分だけ幸せになれるように、ホッとできる時間・空間の提供を行なっていきたいと思いません。(工藤)



居宅介護支援事業所ようざん

水分摂取がなぜ必要なのか。みなさん何度もこのような話を聞いていると思います。ケアマネジャーとして正しい知識を持っていなければならぬと感じます。改めて復習したいと思います。どうして人間の体には水分が必要なのか?・・・人間の体は60%の水分で出来ています。たとえば50kgの体重の人ならば30kgが水分です。赤ちゃんはもっと水分が多く新生児で80%、反対に高齢になると50%に減少します。臓器別では血液90%、脳は80%が水で出来ています。不足すると血液の濃縮により脳梗塞や心筋梗塞のリスク要因になります。

環境省が作ったガイドライン「熱中症環境保健マニュアル」によれば2%欠乏で喉の渇き、3~4パーセントで意識障害や発熱、5%で頭痛、8~10%でけいれんといった重篤な症状を示すとされます。(パーセントは体重に占める割合)。つまり体重50kgの高

齢者なら500ccの水分不足です。すでに脱水を起こしているという事です。家でじっとしていても一日1000ccの水分は失われます。

通所利用時、ショートステイ利用時は職員による水分摂取が小まめに行われていますが自宅にいますと、めんどくさい、トイレの回数が増える、お茶のみ友達がない等の理由で十分な水分摂取ができていない方もいらっしゃると思います。一般的に朝は寝汗をかいたため軽い脱水状態にあるとされています。「目覚めの一杯」はとても大切です。在宅介護を支援するケアマネジャーとして渴きを感じにくい利用者様に訪問時の一言としてお伝えしたいと思います。水分不足は夏だけではなく。これからは温かいお茶で喉を潤し、食事を楽しみ、皮膚と脳、そして生活のハリを維持しましょう。(沼澤)



ケアサポートセンターようざん石原

9月に入り朝晩と日中の寒暖の差を感じるようになりました。皆様体調など崩されていませんか?私は夏の猛暑の影響を少し感じながら体調管理に気をつけるよう心掛けています。

私が入職したのは6月1日なので、介護現場で働くようになって3ヶ月が過ぎました。介護というものはどういうものなのか何もわからずに働き始めたので、最初は不安と戸惑いの連続でした。しかし利用者様との関わりのなかで、利用者様から頂く笑顔にとても救われたような気がします。レクリエーション等で楽しそうにしてらっしゃる利用者様の表情を拝見し亡くなった祖父母のことをよく思い出していました。お盆のお墓参りには行けなかったので、お彼岸には祖父母のお墓へ必ず行こうと思っています。

日中残暑の厳しい日がまだ続くと思いますが、利用者様には元気に楽しく過ごして頂けるよう職員一同努力を継続します!(鈴木)



ケアサポートセンターようざん小埜



暦の上では秋になりましたが、まだまだ残暑が続いています。皆様におかれましてはいかがお過ごしでしょうか。

ケアサポートセンターようざん小埜では、職員の友人でパティシエをされている方がボランティアとして来て下さって、プリンアラモードを作して下さいました。作っている時から利用者様も「美味しそうだね!」と興味津々で出来上がるのが待ち切れないご様子の方もいらっしゃいました。職員、利用者様と皆で食べ和気あいあいとした楽しい時間を過ごすことが出来ました。

また、貝沢で行われた夏祭りイベントに参加し、皆様とても楽しかったようで苑に戻ってからも食べた物の話し等、楽しかった事をたくさん教えて下さいました。

これからも利用者様に楽しんで頂けるように様々なイベントの企画や他事業所との交流を図りたいと思います。(菅)



デイサービスプランドールようざん



まだまだ暑い日が続く日中ですが、時折吹く秋風と日が暮れるのが早くなったことで夏も終わり秋に変わっていくんだなと、利用者様と一緒に移りゆく四季を楽しんでいる今日この頃です。

今年も猛暑が続きましたがデイサービスプランドールようざんでは、幸いにも重度の熱中症にかかる利用者様はおらず、今年も暑い夏をのりきって頂くことができました。引き続き季節の変わり目もご利用者様の体調管理に努めていきたいと思ひます。

主婦層の方に喜んで頂きたく、手軽に出来るババロア作りを行いました。少ない手順で、目の前ですぐに出来るので皆さまに喜んでいただけました。

ようざん畑で今年は野菜が多く収穫できました。ご利用者様から「もう収穫したほうがいいぞ」などと教えて頂いて、急いで収穫する、という場面もありました。皆様に美味しく召し上がって頂きました。(田中)



ショートステイようざん



皆様、今夏は日本各地で猛暑日が続き、利用者様・職員の皆様も大変な思いをされたと思います。今回のようざん通信では、昨夏からのショートステイようざんの夏対策の一部を報告したいと思います。ショートステイようざんの20居室の内の11居室が午後になると夏の西日が直接当たり、蒸し風呂状態です。エアコンを作動させても、午睡される利用者様にとっては何か対策をしないととても過ごせる環境ではありません。一昨年まではホームセンターなどで販売されている、よしずを使用していました。ただ経年劣化でその年の使用は難しい状況であったため、管理者から何か良い方法はないか問題提起されました。色々と職員からの聞き込みを行った結果、ある女性職員から、以前の職場で100円ショップの遮光ネットを利用して経費節約に一役買ったという話を聞きました。検討を重ねた結果、その女性職員と共同作業で100円ショップにリサーチに行ったり、また色は管理者から遠くから見ても見栄えの良い色という宿題を頂きました。悪戦苦闘した結果、居室11室プラス事務所用で計12枚の遮光ネットを張り、夏の暑い日差しを多少なりともカットすることができました。(写真参照)皆様いくらでできたと思いますか。1居室当たり100円の遮光ネットを4枚縫い合わせて完成。400

円×12室で4800円プラス紐代、約5000円弱でできました。遮光ネットのメリットとして、①経費がよしずと比較して極端に安い②シーズン終了時の、片付けが簡単にできる。③寿命が過ぎて処理をする時が楽である(よしずの処理の時は男性職員2人で約1日かかりました。又デメリットとしては①4枚にネットを縫い合わせる手間がかかる(ショートステイの場合は女性職員の応援があってはならぬことでした)②設置に時間がかかる・・・等ですか。今夏は前年のいくつかの反省を踏まえて、7月23日に作業は完了しました。

8月もイベントのオンパレードでした。その中でも今回は12日に行われた年1回のピアガーデンを紹介したいと思います。夕食を兼ねて17:30に開始となり、焼きそば・お好み焼き・フランクフルト・味噌おでん・枝豆・漬物・すいか・ノンアルコールを含めた飲み物と豪華なメニューにさらに今回特別料理として職員による卵の燻製がふるまわれました。そして夏の風物詩花火・スイカ割りを楽しんで盛夏の夜を満喫しました。今後も利用者様・ご家族様が楽しんで満足できるイベントを企画していきたいと思っています。(矢嶋)



グループホームようざん倉賀野



ようやく暑さをしのぎやすい季節となってまいりましたが、いかがお過ごしでしょうか?グループホームようざん倉賀野のホールは皆様に制作していただいた物であふれかえっています。沖縄のシーサーやハイビスカス(南国ですね~♪)、フランス映画に出て来そうなひまわり畑etc…皆様「今度は何を作るの?」、「秋の飾り物は何にしようかしら…」と次回にもやる気満々です。日中も涼しくなってきたので、そろそろ外での活動も楽しんでいこうと思います♪(武井)





スーパーデイようざん小埜



記録的な猛暑が続いていましたが、朝晩はようやく涼しくなりました。皆様はいかがお過ごしでしょうか。利用者様もこまめに水分補給をして頂き、元気に過ごしていらっしゃいます。

スーパーデイようざん小埜では先日、社会福祉士を目指している学生の方が3日間ボランティアに来て下さいました。はじめは緊張されていたようですが徐々に利用者様と打ち解け、午後のおやつレクリエーションでは一緒に五平餅を作りました。サララップに包んだご飯を手でトントンとつぶして、焼いて味噌を塗ります。「いい匂いがするねえ」「焼けてきたねえ」とおっしゃって、香ばしい五平餅に「うめえなあ」と喜ばれていらっしゃいました。ボランティアの方も、「また笑顔があふれるようざん小埜に来てみたい」とおっしゃって下さいました。

お盆に来て下さった利用者様のために、スイカ割りを行いました。日頃伝い歩きをされる利用者様も、職員の介助を受けながら、「右ですよ」「もう少し左ですよ」の声かけにサポートされて

「エイヤツ」と掛け声とともに見事に棒をスイカに当てました。杖で歩行される利用者様は、棒を杖代わりにしてスイカまで進み、他利用者様を爆笑の渦に巻き込みました。最後にはスイカを割る事ができ、皆様「甘くておいしい」と召し上がりました。

慰問では、アロハマーリエのフラダンスショーを楽しみました。今回で2回目ですが、挨拶は、「アローハ!」で始まり、華やかな衣装と踊りで楽しい時間を過ごすことが出来ました。踊りを教えていただきながらなつかしい曲に合わせて皆で踊りました。利用者様も興奮冷めやらず、ショーが終わってからも「アローハ!」とポーズを取っていらっしゃいました。

これから「食欲の秋」「運動の秋」とイベント目白押しの秋がやってきます。スーパーデイようざん小埜も「梨狩り」を始めに、楽しい企画を考えています。是非一度足をお運び下さいませ。(青木)



スーパーデイようざん双葉

まだまだ残暑厳しい日が続いています。体調崩したりしていませんか?今年の夏は猛暑日が多く、熱中症で運ばれた人数が、7月関東地方だけで8800人余り、65歳以上の方が半数近くで、群馬県が全国で最多だったそうです。8月に入りこれを上回る人が運ばれているそうです。高齢者は体力を消耗しやすいため、のどの渇きを感じる前にこまめに水分を補給し、冷房や扇風機を使う事が大切です。認知症老人の問題行動の原因となる身体不調<①便秘②脱水③発熱④慢性疾患の悪化⑤季節の変わり目による変調⑥薬の副作用による変調>は、多くが脱水症状によるものと考えられています。双葉では水分の摂取量を管理し、声掛け、好みの飲み物の用意などで対応しています。ご自宅でも注意していただけたらと思います。

8月は2人の利用者様がお誕生日を迎えました。お1人は88歳、米寿を手作りケーキでお祝いしました。お誕生日の利用者様には、一人ひとり手作りケーキとメッセージでお祝いをしています。流しそうめん、アイスを食べに長坂牧場へ!とイベントもあり、日々脳トレや体操、子ども騙しと思うかもしれませんがゲームや風船バレーなど、本能で出なかった手が出たりと、頭で考えるより良いそうです。元気で毎日行きたいと思って頂けるデイサービス作りに職員一同頑張っています。(猪俣)





スーパーデイようざん飯塚第2



みなさん、こんにちは!今年は例年以上の暑さが続いていたが、皆様いかがお過ごしでしょうか?

スーパーデイようざん飯塚第2では、そんな暑さに負けず、むしろ夏を楽しもうと利用者様・スタッフ共に元気いっぱい過ごしていました。

夏を楽しむ:その①として、高崎祭りよりちょっと先に飯塚第2の夏祭り「縁日だよ!全員集合!!」を行いました。イメージは神社の境内で行っていたような昔懐かしい縁日。かき氷や射的、らくがきせんべいなどの出店に、スタッフの装いは浴衣や甚平、利用者様は法被と頭には手作りのお面をつけて雰囲気もバッチリでした。お面もスタッフ手作りの自慢のお面でおかめやひょっとこ、お稲荷様と種類があり、利用者様に付けた時は、「まあ、あなたおかめさんみたいに美人よ。」「どっちが本物のひょっとこか分からなくなっちゃったなあ。」とお互いに笑い合っていたらいました。また、子供時代に戻ったかのように「おばちゃん射的やらせて。」「かき氷頂戴♪」などスタッフに声を掛けながら懐かしい縁日を楽しまれていました。

夏を楽しむ:その②は、今年の全国高校野球選手権大会はどこが優勝するか、群馬県の代表校はどこになるのかを全員で予想しました。これはようざん飯塚第2では毎年恒例のことなのですが、予想が当たった時の賞金が半端じゃありません!群馬の代表校を当てれば500ようざん、優勝校を当てれば970ようざん、準優勝なら790ようざんと皆様多額のように通貨獲得を目指して、どこの高校が勝つかと頭を悩ませていらっしゃいました。高校球児たちの活躍に手を叩いて応援して喜び、負けた球児たちにホロリとして…。球児たちと一緒に盛り上がった夏でもありました。ちなみに予想結果は群馬県の代表校を当てた人は10名、優勝校と準優勝を当てた人は各1名ずついらっしゃいました。この夏ようざん飯塚第2の6760ようざんが賞金として旅立っていきました。

そんな大金持ちならぬようざん通貨持ちの利用者様と一緒にこれから巡ってくる季節も一緒に楽しんでいきたいと思ひます(^v^)(植原)



グループホームようざん



皆様こんにちは。暦上では秋ですが、まだまだ厳しい暑さが続いています。皆様いかがお過ごしでしょうか?

秋と言えば読書・運動・食欲の秋がありますが、ここでは食欲の秋が合言葉!グループホームようざんの利用者様は猛暑にも負けずに元気一杯です。

そんな食欲全開の利用者様たちに今年もお盆のおはぎ作りを手伝って頂きました。皆様さすが主婦だけあって次々と作業を進めていき、職員の方が教わってしまうほどの手際でした。しかし食欲全開の皆様が普通のおはぎで済むはずがない!次々と作っていくおはぎのサイズがビッグサイズで、作っていたご本人が驚いていらっしゃったほどです。おやつでは普段はなかなか食べ始めない利用者様も、あっという間に平らげてしまい大きなおはぎに皆様大満足でした。次は暑い日には冷たい物が食べたい…ということで、グループホームようざん一同で他の事業所でかき氷をごちそうになってきました。暑い日に食べるかき氷は

最高!とあんことフルーツがたっぷり乗っているかき氷に皆様ご満悦で涼しいひと時を過ごしていらっしゃいました。

また連日の暑さにうちわを使って涼んでいらっしゃる方もちらほら見られ、いっそ自分のうちわを作っちゃおう!とグループホームようざん全員のオリジナルうちわを手作りしました。

このうちわ、暑く外に出られない日でも涼むだけでなく、これを使ったゲームで楽しむこともでき今年の暑さ対策に一役も二役もかいました。また皆で魚の型紙を切って点数をつけて、新しく魚釣りゲームを作りました。大物一筋の一発屋から小物を沢山狙って確実に点数を稼ぐ人など皆様の個性がでてとても盛り上がりました。

まだ暑い日が続きそうですが、利用者様・職員共にしっかりと水分補給を行い、熱中症に十分気を付けて元気一杯に過ごしていきたいと思ひます。(高橋)



ショートステイようざん並榎



残暑もようやく衰え、過ごしやすくなってまいりました。皆様はいかがお過ごしでしょうか。

ご挨拶が遅れましたが、今年5月よりショートステイようざん並榎で勤務しております鈴木と申します。ショートステイようざん並榎では、高崎祭りの花火を見ました。皆様「キレイだね」、「ずいぶんたくさんあがっているね」とおっしゃって、約1万5千発の花火を楽しまれている様子でした。また、ドライブに行った際には満開のひまわりを眺めたり、敷島公園を散歩して頂き池の鯉を眺め、夏の季節を感じて頂きました。提灯作りでは、皆様真剣な表情で作成されていて、キレイな提灯を各ユニットの出入りに飾ることが出来ました。誕生日会では、ケーキを食べたり、記念写真を撮ったりしてお祝いをしました。ケーキを召し上がった利用者様は笑顔で、「甘くておいしいね」とおっしゃって、とても喜んでいらっしゃいました。ようざん通貨レクリエーションでは、久しぶりに「けやき」「もくれん」の両ユニットが集まって、かき氷を販売致しました。冷たく甘いかき氷を楽しまれたり、普段あまり集まる事のない方とニコニコ笑顔で歓談されていたり、普段あまりできない体験に、回転する皿をジッと見つめている方もいらっしゃいました。これからも楽しいレクリエーションや季節を感じられるような行事を企画し、利用者様の笑顔をたくさん見られるように職員一同協力し、努力していきたいと思っております。(鈴木)



ケアサポートセンターようざん並榎



皆様、ようやく厳しい暑さも一段した今日この頃ですが、季節の変わり目は、何かと体調を崩しやすい時期となりますので、くれぐれも体調管理には注意して頂きながら過ごして頂ければと思います。さて、今年も予想を大きく上回る酷暑が続きましたが、そんな真夏真っ只中でも、私達ケアサポートセンターようざん並榎の職員は、誰ひとり風邪をひく者もおらず、ご利用頂いている利用者様と1日1日を大切に・・・そして1日の中で必ず笑顔で過ごせる一時を!をモットーにお手伝いさせて頂きました。

夏の風物詩=誰が決めたか「スイカ割り」を利用者様と行いました。目隠をして、いざ!スイカを割りに歩き始めると「そっちなないよ!右だよ。ちょっと行き過ぎた。左に戻って」スイカを割ろうとされている利用者様に救いの手を差し伸べるべく、熱い声援

が飛び交います。そんな中で割れたスイカを均等にし、利用者様と美味しく頂きました。また、8月には松本梅頌先生にも並榎に足を運んで頂きました。三味線の音に合わせてようざんの職員が踊る姿に、利用者様は笑顔で拍手喝采!一流の三味線の音色に時の経つのも忘れ、楽しく過ごして頂くことができました。これから本格的な秋に向けて、季節の移り変わりが肌で感じられるような企画を行っていききたいと思います。ようざん並榎をご利用頂いているご利用者様に少しでも「良かった」と満足感を得て頂けるような日々でありますように!

職員一同一致団結、助け合いの精神で頑張っていきたいと思っております。(堀口)



ケアサポートセンターようざん



長かった酷暑もようやく一段落しましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか？

ケアサポートセンターようざんでは、今年の春種をまき丹念に育てた夏野菜の収穫を無事迎えることができました。初めての収穫が成功し利用者様職員ともども一安心。次は何を育てようか？と日々そんな話をしながら今後も菜園に力を入れていく予定です。

また、今年から始めました47都道府県食べつくしツアーと称した各都道府県の郷土料理を食していただく企画も順調に進んでいます。北海道から始まり週に一回郷土料理を提供してきた企画ももう中盤。今後も最後の沖縄に向け、郷土料理を楽しみながら

利用者様に笑顔になって頂けるよう趣向を凝らしていきたいと思えます。

さて、この夏。利用者様に夏を満喫していただくために様々なイベントを企画しました。ようざん通貨レクリエーションとして、牛乳寒天と羊羹を販売することから始まり、かき氷を食べ、浴衣を着て花火鑑賞と「夏」を盛り沢山に詰め込みました。

8月末には最後の締めくくりとしてケアサポートセンター並棟と合同の夏祭りを開催します。

これからも利用者様が楽しめるような企画を考え提供していきたいよう職員一同頑張っていきたいと思えます。(濱名)



ケアサポートセンターようざん飯塚



ようざん通信9月号を担当させていただきます林と申します。私事ですが、入社して2年が過ぎました。まだまだ、勉強中の私ですが新人職員が入り教わる立場から教える立場になり、不安としっかりしなくちゃという気持ちが入りまじって、責任感で押し潰されそうになる事もありました。そのような中、利用者様は職員を良く見て下さっているなあ~と実感する事がありました。「林さんは人一倍動いてるね~」「お風呂上手だよ~」などの何気ない一言一言がとても嬉しくて心が癒される事が増えていきました。職員同士も色々な事がありますが、今のメンバーが私は大好きです。本当に今の飯塚は漢字で表すと「和」の一文字で表せると思えます。まだまだ大変な毎日ですがサッカーのような集団プレーと同じで、職員もチームワークが大切だと思います。職員、利用者様のお陰で今の私が飯塚に居られる事にこの場をお借りして感謝申し上げます。日々精進してまいります。これからも声の高い賑やかな林をよろしくお願い致します(*^_^*)(林)



訪問介護ぽから

こんにちは！「太古の昔、人類は大陸から海を渡り各大陸へ移動して定住をしていった…」と本やドキュメントのテレビ等で見ていたので、自分の祖先はどの大陸の人に辿り着くのかと考えていました。数年前に購入した本にアルプスの氷河から発見された五千年前のアイスマンの事が載っていました。そしてヨーロッパ各地域の人々の協力を得て採取したDNAを科学的に調査すると、今もアイスマンの子孫が現在のヨーロッパのある地域に住んでいることがわかり、瞳も同じ色だったそうです。

確か海外の研究所だと思えますが、自分のDNAを採取してそこに送れば、どの大陸に祖先が住んでいたか科学的に調べてくれます。でも、わからない方が夢もあっていいかなと思っています。(土田)





グループホームようざん飯塚



皆さんこんにちは、残暑も少しずつ和らいできたようですが、お元気にお過ごしでしょうか？季節の変わり目は体調を崩しやすくなります。今月も体調に気をつけて頑張りましょう！グループホームようざん飯塚では、飯塚地区にて行われた地域の夏祭りに参加、毎月恒例のおやつレクリエーション・ランチレクリエーションに水分と塩分のバランス、またスタミナを考え『かき氷・すいか割り・あずきミルクの水ようかん・うなぎ丼・菜のお焼き』を利用者様と共に作りおいしく頂きました。

水分補給の大切さを講習でも学び、こまめに水分を摂って頂いていますが、やはりなかなか思うように摂れない利用者様もいます。果物やゼリーは(飲む)という感覚ではなく(食べる)感覚で



口にしやすいスムーズに補給できました。

そしてもう一つ、暑い日々を少しでも涼しんで頂こうと『ゆかた』を着て頂きました。思いのほか大喜びされ「はすかしいねー」「久しぶりだよ」「どう、似合う?」とポーズを取りながら、はにかむ笑顔がなんとも言えませんでした。皆さん気分は納涼祭?いえ、ちょっとしたファッションショーのようで大きな笑い声がホール内に響き、暑さも忘れられたようです。暑い夏は、水分補給と適度な塩分・そして気分転換ですね。これからも笑顔いっぱいのおたたかいグループホームを目標に努力していきたいと思ひます。(木暮)



ケアサポートセンターようざん貝沢



朝夕が涼しく過ごしやすい季節に移り変わってきましたが、皆さんいかがお過ごしですか？今年の夏も暑かった・・・ですがようざん貝沢では、暑さに負けるな!夏を楽しもう!をテーマにスーパーディとの合同イベント、「いやしの里」を開催致しました。夏といえばコレ!「ビアガーデン」をメインに「縁日」「盆踊り」を企画し、当日参加された方はとてもお元気で「ビールちょうだい!!」「焼き鳥美味しいよ!」と、ホール内は笑顔と笑い声に包まれとても賑やかでした(^.^)また、縁日では射的で高得点を出された方は「先着5名様」に景品が出るので「よ〜、俺が取ってやる!」と勢いあるもとれずに残念(笑)だった方や、見事景品をゲットし顔される方等様々で、皆さん盛り上がりっぱなしでした。食べて遊んでひと段落・・・の所で、手作りのやぐらを取り囲み、職員全員で盆踊りです。「東京音頭」に「炭坑節」等々元気に踊り、職員のみならず「私も踊る!」と利用者様方もとび入り参加され、手拍子と音楽と踊りでホール内は大盛り上がりでした!最後に貝沢といえばコレ!(笑)「恋するフォーチュンクッキー」を披露し、大きな拍手を頂きました。職員は踊りと熱気で汗だくです(笑)ですが、「すごく楽しかったよ!」「またやってね!」と、皆さん本当に楽しまれたご様子で大満足で終える事が出来ました。また笑顔で沢山喜んで頂ける様なイベントを企画して元気な貝沢を職員一同で盛り上げていきたいと思ひます。(加部)





スーパーデイようざん石原



秋風が心地よく感じる季節となりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか？

夏の間は暑さが厳しくなかなか外出する事が出来なかったの
で、これからの季節思いっきり外気浴を楽しみたいと思います!!

さて、今月の制作でコスモスの壁画作りを行いました。折り紙
を切り、黄色いお花紙を丸めた物を中心に貼っていくのですが
「この辺でいいかしら?」「もう少し間を開けた方がいいかな?」と
配置を考えながらバランス良く台紙の障子紙に糊付けをされ、色
とりどりの綺麗なコスモスが咲き誇り、秋の気配を感じさせてく
れる作品が完成しました。

小物の制作では“帽子のマグネット”作りを行いました。お好み
の布をペットボトルの蓋や丸い型紙に貼るのですが「どの布がい
いかしら?」「これも良いわね♡」「リボンはこれが良いわ!」など
とご自分好みの物を選んで頂き可愛いマグネットが完成しまし
た。最初は「どれでもいいよ!」「まかせろよ!」と消極的だった男性
利用者様も2個目を作る時には布もリボンも、ご自分でしっかり
選ばれ納得の作品を作っていました。最後は作品を手
にして思い思いのポーズで写真撮影をして可愛い(!?)写真
がたくさん撮れました。

まだ完成されていない利用者様もいらっしゃるの
で、来月も引き続きマグネット作りを行っていきたく
と思います。(山保)



ケアサポートセンターようざん栗崎



残暑厳しい中にも朝夕秋風が心地よい季節となりましたが、
皆様いかがお過ごしでしょうか?ケアサポートセンターようざん
栗崎では、季節の変わり目の不安定な天候に負けず元気に日々
を過ごしております!8月12日には慰問ビッグストーンの
大石様によるギター演奏とマジックを披露していただきました。
ギター演奏では皆さん真剣に聞き入り、マジックショーでは「おー!」
と歓声があがる場面もありました。

8月15日にはお盆ということで利用者様と一緒におはぎ作り
を致しました。餅米を炊いてそれを一口大の大きさに丸めて、さら
に餡子で包んでコロコロとみんなで丸めていきました。さすが
女性利用者様は手際よくどんどんおはぎを作っていきます!あっ
という間に出来てしまい、出来たてホヤホヤのおはぎをみんな
で美味しくいただきました♪餡子があまり甘すぎず、食べやすい
と好評でした♪

また、8月21日にはようざん栗崎恒例行事のダンスパー
ティーを開催致しました。音楽に合わせてダンスをしたり♪合間
にカクテルで喉を湿らせたり、ちょっとひと息タイムとしてす
いか割りも行いました。他にもようざん縁日で登場したヨシ子さん
の福笑いをしたり、職員の踊りでは大阪すずめのおっぱいダンス
バージョンをみんなで踊ったりと盛りだくさんの内容でした!す
いか割りや割ったすいかは、すいかジュースとしてみんなで美味
しくいただきました♪大阪すずめのおっぱいダンスバージョンは
職員も利用者様もノリノリで踊り、笑いが絶えませんでした(笑)

まだまだ残暑が続きますが、利用者様・職員共に体調を
崩さないように注意しつつ、笑顔が絶えない楽しい日々を利用
者様と一緒に過ごしていけるように努めていきたいと思
います。(砂川)



スーパーデイようざん



早いですね!もう8月も終わってしまいました!暑い日が続きましたが体調崩されていませんか?スーパーデイようざんでは水分補給等に気を付け体調崩されない様、利用者様、職員、日々努めて来ました。

8月もたくさん利用者様に笑顔で楽しんで頂きたく、アイスクリームツアーやスイカ割り、お盆にはおはぎ作りなど計画しました。アイスクリームツアーでは大自然いっぱいの中で食べるアイスクリームが格別で、「本当に美味しいね!」と皆さんとても良い笑顔を見せて下さいました。すいか割りでは皆さんとても慎重に一歩一歩進み、「外れちゃったー!」「当たった!」と大盛り上がりでした。

米飯と里芋を使ったおはぎ作りは、皆さん手際が良く、あっという間に出来上がり、召し上がるのも「おいしいね～」とあっという間でした。イベントだけではなく、普段のレクリエーションでもお腹から笑って頂ける様に職員一同、常に努めています。

朝夕の気温の差が激しくなってきましたが、これからも利用者様、職員一同、体調管理に気を付けて、今後も努めていきたいと思ひます。(赤尾)



デイサービスようざん並榎



残暑お見舞い申し上げます。

朝夕は幾分しのぎやすくなりましたが、皆様は体調崩さずお元気で過ごしてはいかがでしょうか?

デイサービスようざん並榎では、暑さの厳しい今年の夏を笑顔で乗り切れるようなイベントをご用意させて頂きました。

まずは毎月恒例の「日本うまいもの展」では、長野県の郷土料理「五平餅」を利用者様と力を合わせて作成致しました。ご自身で作って頂いた五平餅を目の前でホットプレートで焼いていると「目でも鼻でも美味しいってわかるよー。」と五感で楽しんで頂くことが出来ました。

次に「お楽しみスイーツ」では、アイスクャンディー売りのおじさんとおばさんに扮した職員が満面の笑みで登場致しました。す

ると、たちまちホールは笑いの渦に包まれ、利用者様は満面の笑みでアイスクャンディーを頬張っていらっしゃいました。昔懐かしい味と楽しい雰囲気「夏っていいね。」「ここは楽しいね。」と多くの利用者様におっしゃって頂き、職員一同とてもやりがいを感じる事が出来ました。

持ち帰り制作では、手作りうちわを製作して頂き、利用者様一人一人の個性溢れる素敵な夏の作品が出来上がりました。

今月も利用者様・職員の笑顔がホールいっぱいに溢れる日々となりました。来月も皆様に楽しんで頂ける企画をご用意させて頂きたいと思ひます。

虫の音に秋の気配を感じる折、爽やかな秋をお迎えください。(幸)



ケアサポートセンターようざん双葉



まだまだ残暑が厳しい日が続きますが、皆さんはお元気にお過ごしでしょうか。それでも朝晩は涼しくなってきたり少しづつ秋の気配を感じる今日この頃です。ようざん双葉は、暑さに負けず皆さん元気に過ごしていらっしゃいます。

先日、毎年恒例の夏祭りが開催され利用者様職員共に非常に楽しい時間を過ごすことができました!利用者様によるスイカ割り、職員対抗そうめん早食い大会、フラダンス、フルード演奏での夏歌の大合唱、最後は利用者様も参加しての炭坑節!利用者様から温かい拍手を頂き、楽しい時間はあっという間に過ぎ、今年も無事夏祭りを終えることができました。

また、地域の夏祭りでは、子供みこしがようざんへ来て下さり、利用者様と一緒に地域の方々との交流を楽しむことが出来ました。みこしが上下に大きく揺れるのをご覧になり、「それ〜!」「わっしょい!」「よいしょ〜!」と一生懸命掛け声を出し拍手していらっしゃいました。

今度は毎年恒例の秋祭りを控えています。地域交流の大切な行事ですので、利用者様はもちろん地域の方にも楽しんで頂けるよう着々と準備を進めています。双葉町の皆さん今年も秋祭りで楽しい時間を過ごしましょう!(兵藤)



特別養護老人ホーム アンダンテ



燃えるような夏の日差しもようやくやわらぎ始め、ひんやりとした夕風に吹かれながら、皆様はどうお過ごしでしょうか。夏の疲れも出やすい頃かと思いますが、気を引き締めて毎日を健康に過ごしていきたいものです。

特別養護老人ホームアンダンテも開設して2か月が過ぎようとしています。8月8日には高校生と大学生によるフルードの演奏会があり、開設の記念として華やかな雰囲気を出して下さいました。こちらに入所されている利用者様も思い思いに音楽を楽しまれ、穏やかな雰囲気に包まれました。

環境が変わった中で穏やかに過ごせるようになってきた方や少しずつ笑顔が増えてきた方など皆様それぞれこちらの生活に慣れてきたように感じます。利用者様のご家族の面会も多くあります。面会があることで落ち着く方も多く、本当にありがたいことです。ご家族である利用者様の様子を見るために、ご多忙の中会いに来て下さる皆様はこの場をお借りして感謝申し上げます。誠にありがとうございます。

多くの助けをお借りしつつ、ゆっくりではありますが、力強く前に進んで参りたいと思います。利用者様を中心に職員一同力を合わせていきたいと思っています。今後ともよろしくお願い致します。(砂川)



ケアサポートセンターようざん中居



暑さもようやく落ち着いてきて過ごしやすい時期になってきましたね。

皆様と一緒に「どうもろこし」の皮むきをしました。皆様大変上手であつという間にむき終わり皆様に頂きました。「おいしいね〜!」「もっとちょうだい!」と喜んでいただきました。また暑い夏を乗り越えようと、アイスバイキングを開催。お好きなアイスにトッピングをして美味しいと喜ばれました。利用者様と一緒に作るおやつレクリエーションは大変好評で、ミニピザ作りや、パフェ作りも皆様に取り組んで頂き大成功でした!

これからも、利用者様が安心して安全に楽しく利用できるように、色々なイベントや行事を考えていきますのでよろしくお願い致します。(福田)



スーパーデイようざん倉賀野



残暑の厳しさが残る今日この頃、朝晩に少し秋の気配を感じ始めましたが、皆様はお変わりなくお過ごしでしょうか?

スーパーデイようざん倉賀野では、8月に盛り沢山の食事レクリエーションを行いました。

お隣のケアサポートセンターようざん倉賀野との合同レクリエーションでは流しそうめんを行い、真夏の暑さを吹き飛ばし、気持ちだけでも涼しさを感じて頂きました。手作りのおやつでは、皆さんと一緒にフルーツゼリーとフルーツポンチを作り、「つめたく〜、おいしいね^^やはり、手作りだね〜」と喜んで頂きました。 {^笑^}

スイカ割りでは力いっぱい棒を振りおろし、見事にスイカが割

れました。皆さん大変頑張ってお下さって、スイカは粉々にはなりませんが、「あま〜い」と喜んで頂きました。また、冷やし中華も皆さんと作り、大好評でした。

今月のメイン行事は、お誕生パーティーでした。皆さんからの祝福と、新職員からサプライズで、花束を差し上げて大変喜んで下さいました。

制作では、季節感溢れる作品「風鈴」や「ちょうちん」などを室内に飾り、涼しさを演出しています。

これからも利用者様の健康管理に日々注意しながら、暑い夏を乗り越え、毎日楽しく元気に過ごして頂けるよう、職員一同頑張っていきます。(新井)



スーパーデイようざん貝沢



時より秋めいた風が吹くようになった今日この頃。皆様いかがお過ごしでしょうか？

私達スーパーデイようざん貝沢では、夏の暑い日々を乗り切るために「ハッピーアイスクリーム」というイベントを行いました。その名の通りアイスクリームを食べておいしくハッピー！涼を感じてさらにハッピー！…になって頂くために様々な味のアイスク

リームとトッピングを用意し、利用者様の注文通りに盛り付けを行い提供しました。

お好きな物をお好きなだけ召し上がられた皆様は大変満足された様子で『毎日やってもいいね。最高だったよ』と話され、大好評でした。水分補給もできるので脱水予防を兼ね、今後もこのようなイベントを続けて行きたいと思えます。(須田)



デイサービスぽから



日中はまだ暑いですが、朝夕はめっきりと過ごしやすくなった今日この頃、皆様は如何お過ごしですか？ 夕方、赤トンボの飛ぶ姿を見ると初秋を感じる様になりましたね。

さて、デイサービス「ぽから」では、今月も様々なイベントを行いました。毎週水曜日にはコンビニの販売車が寄って下さって、一人暮らしの方に喜ばれています。また日中の暑い中のドライブ等を避け、毎日の体操をさらに充実させました。タオル体操、指先ゲーム、頭脳体操等室内での活動を中心に行いました。慰問恒例の「和踊り」では我慢できず一緒に踊り出す利用者様も…。和踊りチームの一員となり大変満足そうな笑顔であふれていま

した。その他「ふれあいバラエティー」の handmade 品や歌、ハーモニカ等々では、笑顔だけではなく笑い溢れるひと時でした。これまた好評の「マジックショー」利用者様の不思議そうな顔がとても印象的でした。極めつけは、高林所長、構想1年？試行錯誤のうえ完成させた？「ハロハロ」(フィリピンの代表的なかき氷デザートのこと)ならぬ「へろへろ？」で残暑を満喫していらっしゃいました。お味も大好評で、皆様から「とても、美味しかった。」との言葉頂きました。

今後も、季節感のあるイベントで利用者様に喜んで頂ける様、職員一同努めていきたいと思えます。

追記：本当に「へろへろ」美味しかったな～！所長、是非また宜しくお願いします。(清水)



ナーシングホームようざん

まだまだ暑い日が続きますが、皆様いかがお過ごしでしょうか？ ナーシングホームでは毎日利用者様は高校野球をテレビで観戦され応援していらっしゃいました。

群馬県代表である健大高崎高校は惜しくもベスト16でしたが、大変健闘され利用者様もその活躍を讃えていらっしゃいました。

その暑い中、ナーシングホームでは、レクリエーションとして夏の風物詩「流しそうめん」を行いました。そうめんだけではなく、厨房担当の方に天ぷらや唐揚げを作っていただき、普段食が細い利用者様もすすんで食べて頂く事が出来、とても評判でした。「やっぱり暑い日には冷たい食べ物がいいねえ」「昔はよく家の縁側で家族みんな一緒にそうめんを食べたよ」と、昔の事を思い出しながら召し上がっている利用者様もいらっしゃいました。この事



から「今も昔も風流というのは変わってはいないんだなあ」と職員一同実感させられました。

今後も利用者様に笑顔になって頂ける、私達職員にもためになるレクリエーションをこれからも実施出来たらと思えます。

まだ暑い日が続きますので、熱中症にならないようお気を付け下さい。(塩崎)

ケアサポートセンターようざん

事業所案内

所在地	提供サービス	事業所名	電話番号	FAX
高崎市 上並榎町 1180	看護小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん	027-386-6643	027-387-0310
	訪問看護	訪問看護 ケアサポートセンターようざん	027-386-6643	027-387-0310
	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん並榎	027-386-5843	027-387-0310
	認知症対応型デイサービス	スーパーデイようざん	027-362-0300	027-362-0036
	グループホーム	グループホームようざん	027-362-0300	027-362-0036
	居宅介護支援事業所	居宅介護支援事業所ようざん	027-329-5443	027-362-0036
	デイサービス	デイサービスようざん並榎	027-362-4373	027-329-6648
	ショートステイ	ショートステイようざん並榎	027-329-6643	027-329-6648
	請求事務	本部事務所	027-362-0300	027-362-0036
高崎市栗崎町 141-1	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん栗崎	027-353-4393	027-353-4392
	認知症対応型デイサービス	スーパーデイようざん栗崎	027-350-9981	027-353-4392
	ショートステイ	ショートステイようざん	027-386-8643	027-386-8644
	居宅介護支援事業所	居宅介護支援事業所ようざん栗崎	027-381-8283	027-386-8644
高崎市貝沢町 1492-1	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん貝沢	027-386-5043	027-386-5044
	認知症対応型デイサービス	スーパーデイようざん貝沢	027-386-5143	027-386-5044
高崎市双葉町 22-9	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん双葉	027-386-9943	027-386-9843
	認知症対応型デイサービス	スーパーデイようざん双葉	027-386-9743	027-386-9843
高崎市石原町 4516-1	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん石原	027-381-6743	027-381-6943
	認知症対応型デイサービス	スーパーデイようざん石原	027-381-6843	027-381-6943
高崎市飯塚町 1030-1	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん飯塚	027-381-6812	027-381-6544
	認知症対応型デイサービス	スーパーデイようざん飯塚第2	027-381-6813	027-381-6544
	グループホーム	グループホームようざん飯塚	027-381-6543	027-381-6544
	定期巡回・随時対応型訪問介護	キュアステーションようざん	027-381-6136	027-381-6294
	デイサービス	デイサービス プランドールようざん	027-381-6429	027-381-6294
	サービス付高齢者住宅	ナーシングホームようざん	027-381-6457	027-381-6294
高崎市飯塚町 1311-6	訪問看護	ナースステーションようざん	027-370-4355	027-370-4358
高崎市倉賀野町 2191-1	グループホーム	グループホームようざん倉賀野	027-329-5743	027-329-5843
	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん倉賀野	027-387-0043	027-387-0343
	認知症対応型デイサービス	スーパーデイようざん倉賀野	027-387-0243	027-387-0343
高崎市上中居町 557-2	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん中居	027-386-8043	027-386-8143
	認知症対応型デイサービス	スーパーデイようざん中居	027-386-8243	027-386-8143
高崎市上小埜町 1052	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん小埜	027-386-4343	027-386-4443
	認知症対応型デイサービス	スーパーデイようざん小埜	027-386-4143	027-386-4443
	配食サービス	配食センターぽから小埜	027-386-4844	027-386-4443
高崎市綿貫町 750-1	デイサービス	デイサービスぽから	027-386-5776	027-381-6043
	訪問介護	訪問介護ぽから	027-386-5775	027-381-6043
	配食サービス	配食センターぽから	027-386-5778	027-381-6043
高崎市八幡町 768-1	特別養護老人ホーム	アンダンテ	027-395-7077	027-395-7078
	ショートステイ	アンダンテ	027-395-7077	027-395-7078

お問い合わせは、
右記フリーダイヤルまで

ようざんで老後良い
0120-43-6541